

平成20年11月1日

各位

大成建設株式会社

さがみ縦貫宮山高架橋下部（その17）工事における杭不具合及び不正な報告について

この度、さがみ縦貫宮山高架橋下部（その17）工事において杭の不具合が発生し、発注者である国土交通省に対して、弊社作業所が不正な報告を行っていたことが判明いたしました。ご関係の皆様には、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

調査いたしました結果、規格内に施工されていない杭がありましたが、弊社作業所が強度上問題ないと判断し、これらの杭が規格値内におさまっているように黒板の数値を書き換えて写真を撮り、それを提出するなど本来すべき正しい報告を怠りました。

弊社といたしましては、本件を厳粛に受け止めますとともに、今後は国土交通省の指示に従い、調査に協力し、対処して参る所存でございます。また、弊社作業所による不正な報告につきましては、決してあってはならないことであり、慚愧に堪えません。事態の重さを痛感するとともに、二度と同様の事態を起こさぬよう信用・信頼の回復に全力を尽くして参る所存でございます。

以上